

21世紀水倶楽部見学会開催案内

シリーズ：優れた下水道技術を学ぶ見学会

第2回：横浜市北部汚泥資源化センター

日時：平成29年5月18日（木）13：30～17：30

プログラム：

13：30 鶴見駅東口集合

14：00～14：30 北部汚泥資源化センター 施設概要説明

14：30～15：30 施設見学

15：30～16：30 講話「横浜市下水道の歴史—汚泥の集約処理と資源化」

横浜市環境創造局下水道計画調整部長 山本尚樹 氏

16：30 資源化センター発

全国都市緑化フェア会場（山下公園等）見学

17：30 石川町駅にて散会

その後、希望者により中華街にて懇談会

見学概要：

横浜市では市内二カ所の汚泥資源化センター（北部、南部）により市内11カ所の水再生センターで発生する汚泥を全て処理している。汚泥資源化センターでは、消化ガス発電、焼却灰の改良土利用さらに汚泥の燃料化など多角的な資源化事業を実施することにより、下水道事業の循環型社会への取り組みに大きく貢献してきた。

今回見学する北部汚泥資源化センターは昭和62年に建設され、集約された汚泥を大型の卵形消化槽で処理するなど、全国でも逸早く新しい形式で大規模な汚泥の集約処理を実施した施設として注目されている。

今回は施設見学とともに、横浜市環境創造局山本部長さまの上記に係る講話も合わせて見学会を企画しました。奮ってご参加ください。

参加申し込み：

ホームページの見学会企画の申込欄から申し込んでください。賛助会員の方はお名前の後に会社名もお書きください。

申込期限は5月8日（月）といたします。集合場所等細かい点につきましては、改めまして参加者にメール連絡をいたします。

なお、本見学会の参加は会員に限定されております。

今回見学会担当：佐藤、山下